

ご挨拶

常任理事 藤本 健太

私はサッカーが好きでよく、スタジアムに行くことがある。そこで色鮮やかユニフォームを着用する姿でプレイしている選手を見る。スタジアムを見渡すと、ファンも選手と同じユニフォームを着て声を枯らしている。

ここでチームスポーツにおけるユニフォームについて考えてみた。ユニフォームは、アルファベットで「UNIFORM」と書く。「Uni」は、数字の「1」を表すラテン語であり、「形」や「姿」を意味する「form」と合わさって、「ひとつの形、均一な姿」を意味する。このように、ユニフォームは、本来様々な個性を持った選手やファンを1つの「チーム」にする

1993年Jリーグ発足以来、今や日本を代表する競技となりつつあるサッカー。ワールドカップや国際試合もテレビ中継されるほど、その人気は高まっている。ファンはそれぞれのチームのユニフォームを購入し、着ることで選手と一丸となった気持ちを味わうことが出来る。

「ユニフォーム」には、同じチームを表示し、チームへの帰属意識を高める総務委員会、チームカラーを周知浸透させる広告塔である広報委員会の様な要素があると考ええる。

今年度、総務委員会では我々メンバーの「ユニフォーム」を更に向上させるために、メンバーの意識統一と交流を目的とし、毎月定例会を行い、メンバーが一丸となるための調和をとる。そして、広報委員会が「ユニフォーム」に張り付けてある広告をメンバーや市民の皆様に届ける。

その想いをもち、達成できるよう一年間尽力していきます。